

瀬田川プランクトン調査結果速報

滋賀県立衛生環境センター

水質科

平成13年1月29日

第43報

植物プランクトン

(綱) 種 名	細胞数 (群体数)	優占種(占有率)	
		数	体積
(黄鞭) <i>Dinobryon sociale</i> var. <i>americanum</i>	18		
(黄鞭) <i>Synura petersenii</i>	28		
(珪) <i>Melosira granulata</i> var. <i>angustissima</i>	16		
(珪) <i>Cyclotella glomerata</i>	160		
(珪) <i>Cyclotella</i> sp.	10		
(珪) <i>Skeletonema potamos</i>	20		
(珪) <i>Asterionella formosa</i>	20		
(珪) <i>Synedra acus</i>	10		
(珪) <i>Nitzschia acicularis</i>	80		
(褐) <i>Rhodomonas</i> sp.	60		
(緑) <i>Ankistrodesmus falcatus</i> var. <i>mirabile</i>	10		
(緑) <i>Closterium aciculare</i> var. <i>subpronum</i>	2		
(緑) <i>Staurastrum dorsidentiferum</i> var. <i>ornatum</i>	3		
(藍) 藍藻綱	0	0.0	0.0
(黄) 黄緑藻綱	0	0.0	0.0
(黄鞭) 黄色鞭毛藻綱	46	10.5	16.7
(珪) 珪藻綱	316	72.3	40.4
(渦) 渦鞭毛藻綱	0	0.0	0.0
(褐) 褐色鞭毛藻綱	60	13.7	3.5
(み) みどり虫藻綱	0	0.0	0.0
(緑) 緑藻綱	15	3.4	39.4
(他) その他のプランクトン	0	0.0	0.0
総細胞数	437	総体積	2.91E+05
種類数	13	(μm^3)	

注1) 細胞数の単位は(細胞/ml)

ただし*印の種は群体数(群体/ml)

注2) 優占種は が第1優占種、 が第2優占種

数字は各綱ごとの占有率(単位:%)

注3) 細胞体積は、顕微鏡観察による画像から

試験的に推定した概算値である。

動物プランクトン

第 1 優 占 種	個体数 (個体/l)
輪虫類 <i>Synchaeta oblonga</i>	160

第 2 優 占 種	個体数 (個体/l)
輪虫類 <i>Polyarthra vulgaris</i>	140

* 個体数については、プランクトンネットで採取したものを直接検鏡して計測した。

植物プランクトン第1優占種



Cyclotella glomerata
(ヒメマルケイソウ)
珪藻綱

殻面は円形で、その直径は4~10 μm と小さい。
多数が鎖状に結合して群体をなす。

動物プランクトン第1優占種



Synchaeta oblonga
(ナガマルドロウムシ)
輪虫類

体は円錐形で足は短く、先端の爪は微小である。体長は225~345 μm 。体側は縦の条線があるのが特徴である。

コメント:

植物プランクトンではウログレナ(黄色鞭毛藻)が見られなくなった。キクロテラ グロメラータは鎖状の群体を形成する珪藻で、赤野井湾で秋~冬期に多く出現する。